

総務常任委員会報告書

会議日時	平成 24 年 3 月 8 日（木） 10 時 00 分 ～ 16 時 30 分			
会議場所	○議員控室 ●委員会室 ○大正総合支所 ●現 地			
出席者数	委員 7 名のうち出席者 7 名			
出席委員	委員長	橋 本 保	委員	岩 井 優之介
	副委員長	下 元 昇	委員	山 岡 義 正
	委員	林 健 三	委員	宮 地 章 一
	委員	下元 真 之		
欠席委員	午後	宮地 章一		
事務局		田辺 卓		
説明者	執行部	仲管財課長 西谷副課長	請願者	小松一秀
		佐脇企画課長 樋口総務課長	四国電力	宮崎副支店長以下 6 人
傍聴者				
付議事件	1. 四国地方整備局および各事務所の存続を求める陳情書（24-2）			
	2. 四万十町茅吹手地区における防火水槽設置についての要望書（24-5）			
	3. 青線を避難路として使用を求める陳情（24-7）			
	4. 国土調査法に定める地積調査作業規程準則に基づく処理が不適正である。このため正しい境界に回復を求める。（請願 23-01）			
	5. 揚水発電所建設陳情書（23-33）			
審査・調査	上記付議事件 24-7 の陳情について、午前中現場に出向き陳情者中川氏から説明			
	を受け、その後委員会室で仲管財課長・総務課長の説明を聞いて、24-5・24-2			
	の陳情についても併せて協議し採決を行った。			
	午後は、継続案件 23-33・23-01 について、四国電力中村副支店長以下 6 人の			
	皆さんと、小松氏からそれぞれ説明を受け、退席後に委員会としての意見集約を			
	行った。審査の結果、揚水発電所建設については、不採択に反対者が 1 人であった。			
反対意見	趣旨が理解できるので、大変厳しい状況とは思いますが何かの手立てがあるかも知れ			
	ないので、併せて考えるべきではないか。			
報告日	平成 24 年 3 月 9 日（金）		委員長署名	橋 本 保

総務常任委員会

【委員会審査経過報告書】

(請願 23-01)

(1). 件 名 国土調査法に定める地積調査作業規程準則に基づく処理が不適正である。このため正しい境界に回復を求める。(請願 23-01)

(2). 現地調査 なし

(3). 委員会室 仲管財課長・西谷副課長

(4). 委員の意見

○今回の陳情内容は、現地調査の通知や実施記録の記録義務を指摘しているが、執行部に確認すると間違いはないということだ。

○前回(22年9月)提出された陳情は、国土調査は正しく行われていたとの認識で不採択となっている。

○国土調査の成果通りと考える。

今回、請願者から指摘されている、国土調査法に定める地積調査作業規程準則に明記されている、記録保管義務・現地調査通知・立会い・筆界の調査などについて執行部に見解を求めた。それによると、正当な事務手続きにより処理されており国土調査の成果通りである。

また、前回(22年9月)提出の陳情でも、国土調査については正しいと認識し不採択にした経過がある。

(5) 審査結果

不採択(全員一致)

(6) 反対意見

なし

【委員会審査経過報告書】

(陳情 23－33)

(1)． 件名 揚水発電所建設陳情書 (23－33)

(2)． 現地調査 なし

(3)． 現地協議 なし

(4)． 委員の意見

- 事業主体の四国電力が申請して初めて成立するがまったくその考えがない。
 - 物理的・経済的に無理があるのではないか。
 - 揚水発電所建設は無理と思う。
 - 趣旨は理解できるので何かの方法があるのではないか。
 - 水力発電や自然エネルギーは重要だと捉えている。
-

前段で四国電力から、本川発電所などを事例に需給の面・経済性など具体的な内容について説明を受けた。その後委員会で協議した結果、陳情の趣旨は理解できるが、規模や落差の面で現実的には大変厳しいと判断した。

(5) 審査結果

不採択 (賛成多数)

(6) 反対意見 1 人

趣旨は理解できるので、大変厳しい状況とは思いますが何かの手立てがあるかも知れないので、併せて考えるべきではないか。

【委員会審査経過報告書】

(陳情 24-2)

(1). 件名 四国地方整備局および各事務所の存続を求める陳情書

(2). 現地調査 なし

(3). 現地協議 なし

(4). 委員の意見

- 東日本大震災以降、その役割が重要である。
- 防災関連予算などの確保、その役割は重要と考える
- 以前にもこの陳情については採択している。

以上のような議論の中で、近く想定されている東南海・南海地震などに備えた万全の対策を講じておくべきである。

(5) 審査結果

採 択 (全員一致)

(6) 反対意見

なし

【委員会審査経過報告書】

(陳情 24-5)

(1). 件名 四万十町茅吹手地区における防火水槽設置についての要望書

(2). 現地調査 なし

(3). 現地協議 なし

(4). 委員の意見

今回の陳情については、設置場所など地権者との確認事項が抜かっており
用件が整っていない旨の申し出によるもの。

(5) 審査結果

継続 (全員一致)

(6) 反対意見

なし

【委員会審査経過報告書】

(陳情 24－7)

(1)．件名 青線を避難路として使用を求める陳情

(2)．現地調査 有り

(3)．現地協議 有り

(4)．委員の意見

○ 防災面を含め対応ができないか。

○ 占有している道路延長への接続は、隣人との関係があるのではないか。

○ 生活道として歩み寄らすことはできないか。

○ 今回は、町が先ず生活道として買い上げてはどうか。

○ 少し調査期間が必要ではないか。

以上のような議論をし、今回は町に生活道として買い上げることができないかの検討をしてもらうことで継続調査とした。

(5) 審査結果

継続 (全員一致)

(6) 反対意見

なし
